

きつと もっと これから。



だより

CONTENTS

特集	平成25年度 定時総会報告	1
	新理事長挨拶／新役員紹介	3
	会議開催状況	4
	各区役員等紹介	5
	7区通信	7
	就業先情報【南区】	14
	ワンコインお助け隊	15
	実績報告／事故発生状況	17
	歴史散歩【中央区】	18
	互助会だより	19
	県警から表彰されました／表紙写真募集	21
	会員のひろば	22
	事務局からのお知らせ／編集後記	裏表紙



博多祇園山笠

「山笠なあるけん博多たい!」。博多の町の人々の熱い心意気です。770余年の伝統を誇る博多祇園山笠は、博多の総鎮守・櫛田神社の奉納神事であり、国の重要無形民俗文化財でもあります。締め込み姿の昇き手の男衆の、「オイサツ! オイサツ!」の勇ましい掛け声とともに、博多の町は夏色に染まっています。

写真提供: 小田泰三会員(早良出張所)

公益社団法人 福岡市シルバー人材センター

特集 平成25年度 定時総会報告

平成25年度公益社団法人福岡市シルバー人材センター定時総会が、5月30日（木曜日）午前10時より福岡市民会館大ホールで、会員総数6,917名のうち、502名（委任状提出者4,401名・議決権行使者289名）が出席して開催されました。

大津英世さん（中央区）の司会進行により、石崎哲夫理事が開会を宣言し、生田征生理事長のあいさつの後、貞刈厚仁副市長と大石修二市議会副議長からご祝辞をいただきました。

引き続き祝電披露の後、議長団の選出に移り、議長に竹内勝治さん（東区）、副議長に隠岐紀久夫さん（早良区）、加藤健一さん（西区）が選ばれました。

議案と報告事項は、淵清隆事務局長が説明を行い、全議案が原案どおり承認されました。

第4号議案が採決承認されたことにより、理事2名と監事2名が就任し、新役員を代表して鹿野至理事よりあいさつがありました。

また、この総会をもって退任される役員の紹介があり、退任役員を代表して生田征生理事長よりあいさつがありました。退任された役員の皆様には、センターの発展にご尽力いただきまして、ありがとうございました。

最後に、五島勲夫理事による万歳三唱、斉藤茂材理事の閉会のことばで平成25年度定時総会は終了しました。

《議案》

- 第1号 ……平成24年度事業報告
- 第2号 ……平成24年度決算報告
- 第3号 ……定款の一部改正(案)
- 第4号 ……役員(補欠候補者)の選任



【生田理事長あいさつ】



本日は、朝早くからご出席をいただきまして、ありがとうございます。そして、日頃はそれぞれのところでご尽力をいただいておりますことにつきましても、厚く御礼を申し上げます。

本日の総会にあたりまして、大変お忙しい中、福岡市副市長の貞刈厚仁様、福岡市議会副議長の大石修二様にご臨席を賜っております。福岡市役所・福岡市議会には、いつも福岡市シルバー人材センターに温かいご理解とご指導をいただいております。本当にありがとうございます。これからもよろしくお願い申し上げます。

福岡市シルバー人材センターは、昭和58年に社団法人として発足し、今年が30周年にあたります。昭和56年、当時の福岡市役所の民生局福祉課に設立準備の組織を設け、2年に亘り様々なアンケートや協議などを行ったうえで、昭和58年6月に設立総会を開き、県の認定を受け、6月25日に社団法人福岡市シルバー人材センターとして発足いたしました。当初の会員数は726人だったそうです。30年が経ち、7千人近くの会員数となり、契約額もおおよそ20億円という経済活動を得る大きな団体になっております。

これまでの間、仕事を出していただいた関係団体、地域の企業、地域の皆様方に感謝しております。また、その仕事を受け、きちんとした仕事をやってこられた会員の皆様にも感謝いたします。さらに、財政的にも苦しい中、仕事を確保し団体運営をきちんとやってこられてきた事務の方々、その方々を指導された歴代の役員の皆様方のご尽力に改めて感謝し、敬意を表したいと思うところでございます。

福岡市シルバー人材センターは、平成24年度から公益性、公共性を認められて公益社団法人となりました。更なる地域貢献、社会貢献をしていくために、今年度から有償ボランティア事業“ワンコインお助け隊”を計画し、7月から実施を予定しております。ボランティア会員も順調に集まっているとのこと。単身あるいはご夫婦でお住まいの高齢者の方を対象として、簡単な作業を100円あるいは500円でお手伝いをしようという事業ですが、スタートが待ち望まれているところであります。

センターの発足時には9.8%だった高齢化率は、今では2.5倍の24.2%になっており、今後はさらに進んでいくということです。このことを受け、国は“支えられる高齢者”から“支える高齢者”になってほしいと考え、生涯現役社会づくりを目指しています。シルバー人材センターは、高齢者の皆様が自分の体力・意欲・能力に合わせて、常雇いではない就業をおり、まさに国が求めていることを実践している団体であります。これからますますセンターの重要性は増していくと思えます。

そのような中で、当センターの中長期計画が21年度から始まっており、2回目の行動計画である第2期アクションプランは今年度から始まります。会員理事を中心に現場の声や実態を踏まえながら作成したものです。これを基本とし、着実に実践していくことによって、高齢者が生きがいを感じ、自分の健康を維持でき、社会のためにも役立つ貢献ができる制度を前進させることで、創立40年、50年と進んでいくことができると思えます。

最後になりましたが、ご列席の皆様と会員の皆様のますますのご健勝とご活躍を祈念いたしまして、開会にあたりましての挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

新役員紹介

【新任 鹿野理事長あいさつ】

この度、理事長を仰せつかりました鹿野至でございます。就任にあたりご挨拶申し上げます。

近年、不況の影響を受け、就業開拓や派遣事業への取り組み等を積極的に行ってはいますが、当センターでも受注額は減少しております。また、国や地方自治体の縮減政策により当センターに対する補助金も減額となり、今後より自立的な経営を行うことが求められております。

一方で、7月には有償ボランティア事業である「ワンコインお助け隊事業」の開始を予定しております。この事業により、「地域社会への貢献」という当センターの重要な役割を果たすだけでなく、広く市民に当センターを認識いただく機会ともなり、将来的な受注額の増大へと結びつくことと期待しております。

今後も、当センターの運営にあたり、会員の皆様方のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



理事長 鹿野 至

今回就任された理事・監事

(①氏名 ②推薦団体または担当)

(区委員長を兼ねる理事)



①平田 信治
②南区委員長

(監 事)



①中村 卓也
②福岡市

(監 事)



①岡崎 幸雄
②会員

引き続き就任中の会員理事

(区委員長を兼ねる理事)

東 区 石崎 哲夫、博多区 倉岡 洋一郎、中央区 岩男 良二
城南区 永富 陽、早良区 五島 勲夫、西 区 城 千賀男

(専任担当理事)

安全・適正就業担当 松尾 慎治、福祉家事援助サービス担当 樋口 章子
公共関係担当 斉藤 茂材、剪定・刈払・除草担当 井上 伸正
就業開拓・独自事業・広報活動・筆耕担当 桑野 孝春

平成25年度会議開催状況(4月～5月)

●理事会

回	開催月日	議案
1	4月24日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・シルバー人材センター正会員の入会について ・重要な職員の承認 ・平成25年度定時総会の開催日時及び場所 ・平成25年度定時総会における書面議決
2	5月2日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度事業報告 ・平成24年度決算報告 ・定款の一部改正 ・役員(補欠候補者)の選任
3	5月30日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・シルバー人材センター正会員の入会について ・理事長の選定

●総務部会(委員長理事の会議)

回	開催月日	議案
1	4月17日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・未収金対策について ・平成25年度定時総会
2	5月15日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・未収金対策について ・平成25年度定時総会

●業務部会(専任担当理事の会議)

回	開催月日	議案
1	4月19日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・業務部会の取り組み状況 ・平成25年度就業開拓基本方針(案) ・平成25年度定時総会
2	5月17日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・業務部会の取り組み状況 ・平成25年度定時総会

●合同部会(総務部会と業務部会の合同会議)

回	開催月日	議案
1	4月24日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度第1回「総務部会」及び第1回「業務部会」の報告 ・平成24年度3月「事業実績」

●安全・適正就業対策委員会

回	開催月日	議案
1	4月17日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・事故状況 ・審議事項
2	5月15日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・事故状況 ・審議事項

平成25年度 各区役員等紹介

	東 区		博 多 区		中 央 区	
副委員長	広田 昌平	大西 静香	前田 利勝	徳丸 孝子	山田 隆吉	瓜生 貞子
職群班長	寺田 隆 (剪定)	長尾 裕子 (配食サービス)	桜井 厚宏 (街頭指導)	一ノ瀬 功志 (筆耕)	福江 帳留 (駐輪場)	荒木 常喜 (除草)
	氏原 末秀 (刈払)	岩下 昌弘 (駐輪場)	桜田 明夫 (試験官業務)	神島 律子 (福祉家事援助)	本山 優 (街頭指導)	川田 美佐子 (福祉家事援助)
	土屋 良雄 (除草)	森本 一 (ゆめタウン)	松井 洋治 (配食サービス)	峯 明 (学校法人滋農文化学園)	中川 政之 (剪定)	有田 知榮子 (筆耕)
	山本 幸子 (筆耕)	中原 泰 (広告)	遠藤 武男 (剪定)	中野 国紀 (刈払・除草)		
	大西 静香 (福祉家事援助)	岡本 薫 (街頭指導)	竹原 隆 (東平尾公園)	下河内 宣勝 (駐輪場)		
			下司 絢子 (福岡アジア美術館)			
地域班長	黒沢 正孝 (西戸崎)	真田 武重 (千早西)	石 光春 (博多1)	阿部 悦子 (東光)	西 洋一郎 (赤坂)	藤 英和 (笹丘2)
	木部 博海 (奈多)	右田 正治 (城浜A)	阿部 正敏 (博多2)	西原 鴻介 (東吉塚)	日並 文和 (小笹)	佐々木 孝雄 (当仁1)
	藤 稜威子 (和白)	小野 光典 (城浜B)	宮田 正明 (住吉)	馬越 昭 (板付北1)	嘉村 直樹 (小笹2)	長崎屋 俊一 (当仁2)
	芝元 良幸 (美和台A)	三宅 幸子 (名島A)	青野 喜久夫 (美野島)	三好 勝敏 (板付北2)	富吉 武洋 (草香江1)	川島 修 (春吉)
	村瀬 秀幸 (三苫美和台B)	長 武彦 (名島B)	坂田 梅敏 (千代1)	山口 治彦 (弥生)	中嶋 公二 (草香江2)	本永 浩平 (南当仁1)
	有田 徹秀 (和白東A)	堤 弘道 (舞松原)	中島 昱夫 (千代2)	阿部 功 (宮竹)	林 良樹 (警固1)	北原 啓昭 (南当仁2)
	松添 光昭 (和白東B)	大神 鉄也 (若宮)	鷓木 高義 (吉塚)	山田 新一 (那珂1)	伊奇 絢子 (警固2)	芝田 勝俊 (福浜1)
	山口 省三 (香住丘A)	草場 征二 (青葉)	中島 良一 (席田)	樋口 邦明 (那珂2)	神谷 信夫 (眞子)	田中 久志 (福浜2)
	野口 知恵子 (香住丘B)	洲崎 勲 (八田)	桃田 建幸 (月隈)	間 和夫 (板付1)	井出上 勉 (大名)	長沼 良英 (平尾)
	田代 哲男 (香椎下原A)	綿井 修 (多々良A)	中野 清二 (東月隈1)	山村 里美 (板付2)	荻原 松美 (高宮)	梶原 健児 (薬院)
	山崎 敏正 (香椎下原B)	大和 紘 (多々良B)	徳丸 五巳 (東月隈2)	安永 龍夫 (那珂南1)	馬場 宏成 (笹丘1)	松本 泰彦 (舞鶴)
	是永 隆 (香椎)	松尾 良治 (松島)	手島 勇夫 (東住吉)	光安 伸一 (那珂南2)		
	荒牧 秀明 (香椎東A)	稲永 真人 (宮松)	陶山 境 (春住)	渡辺 裕之 (三筑)		
	大西 勝 (香椎東B)	石原 韶諒 (箱崎)	高橋 嘉一郎 (堅粕)			
	新 国昭 (香椎浜)	中嶋 正敏 (東箱崎)				
小林 誠 (千早香穂)	舟木 勉 (馬出)					

広報委員	安武 和芳		木本 盛之		井手上 勉	
出張所 業務担当	芦塚 隆 (基幹事務)	木部 博海 (基幹事務)	古賀 豊文 (基幹事務)	平野 恵美子 (基幹事務)	山田 隆吉 (基幹事務)	谷原 小夜子 (基幹事務)
	西田 キヨカ (基幹事務)	森 恵子 (福祉家事援助)	金子 成之 (基幹事務)	徳丸 孝子 (福祉家事援助)	大津 加代子 (基幹事務)	白川 百合子 (福祉家事援助)
	広田 昌平 (安全・適正)	草場 征二 (公共)	緒方 映彦 (公共)	前田 利勝 (公共)	渋谷 成二 (公共)	鷓海 弘二 (公共)
	中嶋 正敏 (公共)	豊村 睦男 (配食サービス)	宮本 茂美 (配食サービス)	木室 和孝 (安全・適正)	首藤 時男 (安全・適正)	大櫛 秀毅 (就業開拓)
	石川 昌子 (就業開拓)		池田 光雄 (就業開拓)			
出張所職員	西山 祐子		樽木 靖子		宗正 由美子	

南 区		城 南 区		早 良 区		西 区	
江頭 修作	實藤 博子	金子 優	徳永 玲子	隠岐 紀久夫	小早川 順子	瀧川 秀一	伊藤 榮子
中村 憲二 (剪定)	小山 昌儀 (刈払・除草)	重岡 孝一 (駐輪場)	竹尾 純 (剪定)	橋本 隆 (駐輪場)	鬼木 國弘 (緑のまちづくり)	内野 辰三 (街頭指導)	安田 正彦 (剪定)
山本 珠子 (福祉家事援助)	高倉 鍊一郎 (配食サービス)	中野 博 (街頭指導)	日野 国広 (除草)	横山 謙吉 (街頭指導)	石橋 勇治 (剪定)	酒見 隆之 (刈払)	松尾 正秋 (除草)
平田 和子 (筆耕)	小西 定岑 (駐輪場)	牧野 邦男 (筆耕)	田中 志夫美 (刈払)	富永 重信 (区役所駐輪場)	大原 重信 (刈払)	宮ノ原 シズ子 (福祉家事援助)	市木 丞 (駐輪場)
前田 幸男 (街頭指導)		泉田 文夫 (配食)	福吉 洋子 (福祉家事援助)	山本 知恵子 (資源回収)	佐々木 義博 (除草)	相浦 大剛 (ヤフードーム)	
				五島 厚 (配食サービス)	木上 多津子 (福祉家事援助)		
				久保田 映光 (筆耕)			
山崎 博通 (高木)	市川 昭一 (若久)	加藤 康禮 (城南)	田中 義磨 (七隈南)	酒井 康雄 (田村)	鳥井 麗子 (眞茂1)	岡田 律子 (玄洋)	桃谷 實 (愛宕浜)
古賀 通成 (塩原)	鬼塚 逸雄 (大池)	友納 千恵子 (鳥飼)	福山 喜久枝 (片江)	内山 壽臣 (内野1・曲洲)	山本 淳 (眞茂2)	末宗 利子 (内浜東)	山下 亮二 (金武)
窪田 勝男 (横手)	中野 幸枝 (花畑)	森 正俊 (別府北)	古本 知代 (長尾)	佐藤 夕キ工 (内野2・脇山)	田上 和生 (原)	岡 康行 (福重西)	吉澤 春雄 (福重東)
池辺 哲子 (弥永1)	池田夕工子 (宮竹)	窪田 民雄 (別府南)	武藤 毅 (堤丘)	大浦 盛夫 (入部)	橋本 隆次 (原西1)	平満 一年 (石丸北)	小島 拓 (内浜西)
平田 憲子 (弥永2)	臼井 菊良 (老司)	渡邊 達男 (田島)	小林 明 (堤)	池田 光子 (飯原)	川村 妙子 (原西2)	佐々木 昭洋 (石丸南)	三角 行弘 (下山門団地西)
前田 浅松 (弥永西)	村口 光子 (日佐)	平井 重敏 (金山)	山本 稔 (南片江)	長澤 洋子 (飯倉2)	石山 達郎 (原北)	応戸 義孝 (今宿)	林 和憲 (香岐西)
山上 静子 (東花畑)	梶原 源吾 (柏原)	杉谷 峯子 (七隈北)		波止 慶子 (飯倉1・飯倉中央)	畑 美春 (高取)	笠木 進一郎 (香岐南A)	牛島 政次 (下山門)
川端 由紀子 (野多目)	山元 盛好 (西花畑)			香山 靖 (百道・百道浜)	岩永 勉 (四箇田1)	大園 信義 (城原)	中園 養市 (周船寺北)
秦 壽美子 (大楠)	勝見 進 (長住)			西村 弘幸 (野芥1)	増本 清三 (四箇田2)	善明 靖子 (香岐)	大西 真人 (愛宕)
菊池 武史 (西高宮)	成瀬 宗次 (西長住)			山下 一喜 (野芥2)	関岡 法子 (室見)	西方 靖雄 (姪浜)	原口 清 (西陵)
吉田 信行 (三宅1)	橋本 正 (鶴田)			山本 弘子 (有住)	中村 芳信 (西新)	久保 芙美子 (周船寺南)	利光 信義 (元岡)
瀧田 四郎 (三宅2)	米光 正雄 (東若久)			吉崎 孝一 (有田1)	野田部 節雄 (早良)	市岡 圭助 (香岐南B)	小倉 国利 (姪浜南)
滝本 栄次 (筑紫丘)	藤岡 靖憲 (玉川)			内山 浩明 (有田2)	平石 光男 (大原1)	野口 満彦 (香岐東)	越名 洋平 (今津北崎)
内山 寛 (長丘)				波多江 弘和 (小田部)	積本 孝一 (大原2)	水崎 孝文 (今宿南)	
				竹山 文夫 (田隈1)	高木 入三子 (田隈2)		

高濱 一郎		船越 達也		高橋 勉		塚原 義紀	
高山 幸男 (基幹事務)	江頭 修作 (基幹事務)	原 政江 (基幹事務)	檀浦 晴美 (基幹事務)	隠岐 紀久夫 (基幹事務)	江口 良太 (基幹事務)	北 龍子 (基幹事務)	瀧川 秀一 (基幹事務)
池田 良子 (基幹事務)	實藤 博子 (福祉家事援助)	渡辺 弘子 (福祉家事援助)	山下 英敏 (公共)	小早川 順子 (基幹事務)	和田 福代 (福祉家事援助)	仲野 利幸 (基幹事務)	鈴川 幸典 (安全・適正)
安村 功雄 (公共)	藤岡 哲朗 (公共)	徳永 道夫 (安全・適正)	金替 敏正 (配食サービス)	加藤 義春 (安全・適正)	石井 秀正 (公共)	三好 宏昭 (公共)	岡嶋 好信 (公共)
的野 哲 (安全・適正)	丹野 洋子 (配食サービス)	星野 均 (公共)	神林 辰夫 (配食サービス)	丸山 通弘 (公共)	角 千恵子 (配食サービス)	伊藤 榮子 (福祉家事援助)	山本 栄子 (配食サービス)
西野 洋一 (就業開拓)	岡本 和夫 (配食サービス)	金子 優 (就業開拓)		天野 俊貴 (就業開拓)		加藤 健一 (就業開拓)	碓 ムツ子 (配食サービス)
影田 博志		井上 敏枝		原 真理		前川 美和	

東

区

ひがしく

福祉・家事援助サービス班 リーダー会議開催

4月15日(月)13時30分から出張所会議室において、大西班長、リーダー4名と石崎委員長および広田副委員長の出席で開催されました。



石崎委員長から配分金実績の報告とワンコインお助け隊事業の説明、広田副委員長から最近の事故報告と事故防止について説明がありました。大西班長から2月、3月の同行訪問の報告があり、その後の家事援助班全体会議についての話し合いでは、以下の内容が確認されました。

＜家事援助班全体会議（予定）＞

- ・開催日時：7月19日(金)13時30分から
- ・開催場所：東出張所会議室
- ・内容：子育て・家事援助・福祉の3件の体験発表 他

役員会開催

4月23日(火)10時から出張所会議室において地域班長28名、職群班長8名および石崎委員長、広田副委員長、大西副委員長の出席で役員会が開催されました。



石崎委員長の挨拶に続いてワンコインお助け隊事業の説明と活動報告があり、広田副委員長から新役員の紹介、事故発生状況の報告、地域懇談会の開催予定と『ラブアース・クリーンアップ2013』について説明報告がありました。

*ワンコインお助け隊事業について

下記の日程で1日2回の説明会が出張所会議室で開催されました。

5月13日、14日、23日、24日の4日間
10時～12時・13時～15時の2回

お助け隊員を募集し、全市において7月から活動を開始の予定です。

博多どんたく港まつり東区演舞台に シルバーギャラリー出店



好天に恵まれた5月3日、4日に香椎公民館広場において博多どんたく港まつ

りが開催され、盛りだくさんのプログラムに、4,000人余りの来場者で賑わいました。4日は高島市長も挨拶に訪れ、祭り囃子も賑やかでした。両日とも出店し、手芸品とシルバー農園産玉ねぎを販売しました。石崎委員長の壇上でのシルバー人材センターのPR効果もあり、手芸品・農園玉ねぎともに大好評を得、完売するものも出るほどでした。応援いただいたスタッフの会員の皆さん、ご協力ありがとうございました。



広報委員 安武 和芳

博多

区

はかたく

役員会開催



平成25年度第1回役員会が4月22日(月)に38名の出席で開催されました。

前田副委員長から議事内容の説明があり、倉岡委員長からは挨拶に続き、議事項目の結果報告がありました。

1. 倉岡委員長の挨拶要旨

昨年9月業務復帰後、業務は多忙ではありましたが、長い時間が経過したように感じています。今後は、風通しの良い出張所運営を推進し、会員の皆様の健康と安全就業について、話題の提供を心掛けてまいります。センターの運営がより良い方向に向かうように、会員の皆様と共に目指してまいりますので、会員の皆様の今以上のご指導とご協力をお願いいたします。

2. 報告要旨

(1) 新役員紹介 (敬称略)

博多1地域班長	口石 光春
刈払・除草班長	中野 国紀
福岡アジア美術館班長	下司 絢子
試験官業務班長	桜田 明夫

(2) 事業運営結果報告 (24年度)

- ①業種別配分金比較
- ②就業率
- ③配分金予算対実績

上記の内容について、倉岡委員長より報告がありました。「24年度の配分金については、概ね目標達成いたしました。25年度は民間での就業を増やす事を目指します。そのためには、シルバー人材センターの存在及びイメージアップを図ることが更に必要と思われれます」。

(3) ワンコインお助け隊事業開始について

倉岡委員長から新事業について詳しい説明がありました。「7月1日から、有償ボランティア事業“ワンコインお助け隊”が開始いたします。新事業を通じて、地域に密着したシルバーの存在感・イメージアップを図ります。広報として市政だより、マスコミ等で告知する予定です。会員への説明会を4月～5月に3回開催いたします」。

説明会終了後、出席役員全員の登録ができました。

竹下駅西口駐輪場新規開設

竹下駅西口駐輪場が平成25年4月1日に新規オープンしました。

地上2階建て、自転車290台・バイク30台収容の自動精算機が設置された駐輪場です。4月1日には完成式が行われ、近隣の小学生のパレードなどもあり、華やかな開場となりました。

西口駐輪場はスタートしたばかりですが、竹下駅南駐輪場経験者なども就業していることから、業務が円滑に行われています。



広報委員 木本 盛之

中央

区

ちゅうおうく

役員会開催



4月26日(金)午前10時から役員会が開催されました。

1. 岩男委員長挨拶及び配分金実績報告

(1) 委員長挨拶

本年度最初の役員会です。皆様方からも意見を出していただいで、よりよい中央出張所にしたいと思っておりますので、よろしくお願いします。

(2) 配分金実績報告

24年度実績は、対前年度比88%で適正就業の観点から徹退せざるをえなかった事が主な要因です。就業別に増減がありましたが、中央出張所では福祉・家事援助サービスが凄い伸びを示しており、今後もこの方向で進むと期待しています。

25年度予算編成は、対前年度91.8%の予算です。民間の仕事を増やして地域に根ざした仕事を掘りおこしていく必要があります。他県では会員一人一人が就業開拓者となって実績をあげているところもあるので、努力の必要があります。

(3) ワンコインお助け隊事業について

会員のつどいでもお話をしましたが、少子化が進み、高齢者世帯が増えています。その方々のお手伝いをさせていただくことが主旨です。単なるボランティアでは返って気を遣わせたりするので、100円や500円を出すことによって要望が気軽に出てくるのではないかというのが目的です。もう一つは、シルバー人材センターを知っていただくことにより、仕事を増やしていこうということです。体制を整えば7月からスタート予定です。役員の皆様にはご理解とご協力をお願いします。

2. 安全就業について (首藤安全担当)

「事故件数は、平成20年度の85件をピークに年々減少傾向にあります。24年度は54件、うち中央出張所は7件でした。事故防止は組織をあげて取り組む必要があります。会員の連帯意識が必要です。具体的には年間安全パトロールを作成し、実施していきます。7月10日は中央出張所の安全大会を開催しますので、参加よろしくをお願いします」と要望がありました。

3. その他報告事項

(1) 剪定、駐輪場、家事援助、当仁1の班長が交代されました。

(詳細はP5・6各区役員等紹介を参照)

(2)地域懇談会は校区単位で実施し、未就業者の個別相談を計画しております。
 (3)25年度定時総会が5月30日(木)に開催されます。

以上報告の後、質疑応答があり終了しました。

広報委員 井手上 勉

南

区

みなみく

第1回安全・適正就業対策会議開催 ～すべて安全が優先する～



4月26日(金)13時30分より南出張所会議室において、江頭・實藤両副委員長、的野安全担当、職群班長・職群会員各1名の計20名が参加して、標記の会議が開催されました。

初めに、的野安全担当が自己紹介と今年度の抱負を述べました。①事故ゼロに向けて皆さんと一生懸命に頑張ります②安全パトロールの徹底を図ります③刈払・除草・剪定などの現場に積極的に出向いていきます。

出張所スタッフと職群班が密接な連携を図りながら、事故防止に努力していこうという意気込みを感じました。

次に、本日の議題である①事故発生状況報告②安全・適正就業への取り組みについて報告がありました。

24年度の全市の事故発生件数は54件

で、前年度より3件の減、南出張所は12件で前年度より2件の増でした。毎月1件の割合で事故(傷害・賠償・自動車)が発生していることとなります。

続いて、3つの職群班が今年度の取組状況を発表しました。要約すると下記のようになります。

- ・配食班は、自動車事故をなくすにはどうしたらいいかを重点課題とします。
- ・街頭指導班は、マニュアルを全員に再配布しています。また新入会員への学習の場も拡げます。
- ・剪定班は、脚立の使い方や固定の仕方を徹底させます。

活発な質疑応答の後、安全担当より「健康診断を受診されて報告書を提出してください」とお願いがありました。

最後に、会員の事故防止に資するための措置要領の取り扱いについて(平成25年4月1日改正)の説明がありました。

熱心に討議されている様子が印象に残りました。

那珂川河畔の除草作業スタート

～草刈は奥が深い～

5月8日(水)午前6時30分より那珂川河畔において、平田委員長代行、的野安全担当、藤岡公共担当、小山班長、班員24名が参加して、除草作業が実施されました。

まず委員長代行の挨拶の後、班長より日程の説明と諸注意がありました。作業に取りかかる前に機具の点検も済み、草むらや土手に散在するガラスの破片・空き缶等の除去をしました。ベテラン班員による刈払機と芝刈機が5m幅の面を前後左右に作動します。除草班の女性5名は腰を屈めながら鎌で枝葉を落とします。朝露を浴びた雑草は落ち葉と違って水気が多く、集草作業は辛いだろうと思いました。ブルーシートからトラックへ運ぶ人、防護シートを張り小石が飛ばないように誘導する人、通行人・車・自転車の安全を

見極めながら協同作業に励む様子を目の当たりにしました。除草したあとの土から餌をついばむ小鳥の群れに目が止まりました。

草刈の目的の3点を述べますと、

- ①刈払機・芝刈機による事故をなくすこと
- ②日進月歩、除草の技能を高めること
- ③シルバー人材センターがまちづくりの一端を担っているという意識をもつことです。

日焼けした小山班長は「今日から第一歩を踏み出しますが、安心・安全をモットーに頑張りますよ。現場の環境により仕事に難易が生じますからね」と、胸中に秘めた思いが伝わってきます。

班員にとって一番大切なことは、健康状態の把握と仕事に対するやる気と継続性ではないでしょうか。これから梅雨、暑い夏を迎えます。時分柄ご自愛ください。



広報委員 高濱 一郎

城南

区

じょうなんく

第1回 役員会開催

4月22日(月)10時より出張所大会議室において役員23名が出席し、第1回役員会が開催されました。

会に先立ち金子副委員長より、3月に開催された「会員の集い」の内容報告と協力へのお礼の言葉がありました。

続いて永富委員長の挨拶があり、次のような話がありました。

1. 役員交代

地域班長・職群班長の交代人事について新役員候補者の紹介があり、新役員7名が全員承認されました。

2. 平成25年度行事予定

5月30日(木)10時より市民会館において開催される平成25年度定時総会に関して、いくつかの注意事項を喚起されました。

3. 地域懇談会について

地域懇談会を下記案の通り、従来の年3回から年6回に増やし、会場を公民館等の使用料のかからない施設に変更してはどうだろうかと提案がありました。討議の中で、もっと多くの会員の参加を促すためのPRの仕方や未就業会員にいかにか就業してもらうか等の意見が出て、永富委員長は次回役員会で、要望の対処と意見の検討をすると約束されました。

《地域懇談会年6回開催(案)》

- 9月 1回目 = 別府北・別府南(99名)
2回目 = 鳥飼・城南(110名)
- 10月 3回目 = 七隈北・七隈南(84名)
4回目 = 田島、金山(124名)
- 11月 5回目 = 堤・堤が丘・長尾(139名)
6回目 = 片江・南片江(132名)

4. 安全適正就業について

事故の際の対応について、報告連絡に関する様々な意見が出されました。迅速な報告の必要を強調され、安全担当を専任にすること、安全緊急連絡網の設置などの対応策を検討すると結ばれました。

5. 新事業紹介

平成25年度の重点施策の一つである65歳以上の高齢者世帯の困りごとをお手伝いする有償ボランティア事業「ワンコインお助け隊」の開始にあたり、まず各班から5名程を地域班長に選んで頂いて、お助け隊員の登録をし、ネットワークを構築していくという話がありました。役員からは、会員募集のための解りやすいチラシを作成して欲しい、マニュアル

が欲しいなど細部に亘る活発な意見が飛び交いました。永富委員長は、各項目について話を詰めていく必要があり、7月のスタートまでに早急に対処していくつもりであると決意表明されました。

中央、城南出張所 合同花見会開催



3月30日(土)12時より福岡城内多門櫓下にて25名が参加して花見の宴が盛大に催されました。桜の花は満開に近く、風に花びらがひら、ひらと杯の中へ…おでん、たけのこ、つくしなど旬の料理の差し入れもありご馳走さまでした。両出張所との交流を深めた花見でした。

広報委員 船越 達也

早良

区

さわらく

安全就業対策委員会開催

3月22日(金)10時から出張所会議室で、五島委員長・斉藤理事と安全就業対策委員14名が参加して、加藤安全担当の司会進行により安全就業対策委員会が開催されました。

まず、五島委員長から挨拶がありました。その中で「平成25年度は事故ゼロを目指す」ことを要請されました。



続いて、斉藤理事から配食サービスでの事故について説明がありました。配食時は2人で協力して車の誘導をする必要があるとのことでした。

最後に、加藤安全担当から平成24年度の活動報告と平成25年度の活動計画が提示されました。

平成24年度の事故発生(2月末現在)は、4件(前年比-4件)でした。市全体では50件(前年比-4件)でした。出張所での内訳は傷害事故2件(前年比-2件)・賠償事故0件(前年比-4件)・自動車事故2件(前年比+2件)でした。

平成25年度の活動計画は、「無事故・無災害への活動を推進すること」をスローガンとして掲げられました。また、安全就業のため次のような4つの基本行動が示されて、これらについての説明がありました。

- ①正しい服装・保護具の着用
- ②就業前のミーティング
- ③仲間との積極的な声掛け・コミュニケーション
- ④後片付けの徹底

地域班長会開催

4月22日(月)の午後に、出張所会議室で五島委員長、斉藤理事と地域班長29名が出席して、地域班長会が隠岐副委員長の司会進行で開催されました。

まず、五島委員長から次のような話がありました。

《新役員紹介》

地域班長6名が交代となり、新役員が紹介されました。

《事業推進状況》

3月末の会員数は1,020名で市全体では6,908名となっています。平成24年度の配分金は前年比93.2%でした。一昨年の一昨年の運転業務、昨年の一昨年の宿直業務を廃止して、76名の会員がそれぞれ就職先の職場へ転籍したことに依ります。市全体では前年比93.2%でした。就業率は月平均で55.8%となり、市全体の53.1%を上回っています。

《ワンコインお助け隊事業》

この事業を円滑に推進するためには、多くの会員の協力が必要で、現在170名の応募があります。将来を考えると200名程度の協力が必要になると思います。このため説明会を毎月実施する予定にしています。

次に、斉藤理事から公共関係就業会員に対して実施した接遇研修について、「シルバーだより4月号(16頁)」に掲載された内容の説明がありました。

最後に質疑応答があり、散会しました。



広報委員 高橋 勉



西 区

にしく

有償ボランティア事業 「ワンコインお助け隊」説明会開催



5月7日(火)、第1回のワンコインお助け隊事業の説明会が、20名の会員が参加し開催されました。

冒頭、城委員長からワンコイン事業の先進である八代市シルバー人材センターの取り組み状況など視察の報告がありました。当センターもワンコイン事業のスタートを7月とし、現在プロジェクトチームを編成して鋭意取り組んでいるところです。立ち上げにあたっては、多くの会員を募ることが最重点課題であることを力説され、今後説明会を重ねていく中で登録会員をはじめ、地域班長、職群班長、リーダー並び出張所スタッフ一丸となって“ワンコインお助け隊事業”成功に向けて取り組んで行く旨の決意を述べられました。また同事業の趣旨、目的、事業対象者、事業対象項目者、登録会員(資格要件等)、配分金、事務手続きについて詳細な説明がありました。

説明会終了後、参加者全員が早速会員証に添付する写真を撮影して、終了しました。

役員会開催

5月14日(日)、地域班長と職群班長30名が出席し、役員会が開催されました。

役員会は瀧川副委員長の司会で始まり、まず城委員長から「5月30日(木)の定時総会を多くの会員の参加で成功させましょう」と挨拶がありました。次に事業計画の中で、まず“ワンコインお助け隊事業”について触れ、高齢化社会のなかで、少しでも地域社会に貢献していこうとする有償ボランティア事業であるとの説明がありました。

続いて、委員長は資料にもとずき24年度の事業実績を説明され、西出張所の事務スタッフの就業内容の変更や新役員を紹介、6月16日(日)の『ラブアース・クリーンアップ2013』への参加の呼びかけがありました。

次に鈴川安全担当から安全就業について話があり、瀧川副委員長からは定時総会参加のお願いと『ラブアース・クリーンアップ2013』への取組強化の要請があり、役員会は終了しました。



広報委員 塚原 義紀

南区

みなみく

就業先情報

ツルタバレ工南校



ツルタバレ工南校（鶴田美保子校長）は寺塚バス停から山手に向かったところにあり、道路を挟んで平尾霊園、近くには興宗寺があります。南校は白壁に囲まれた3階建ての建物です。1階のバレエ教室では、レオタードをまとい練習に励んでいる幼児・小学生がいます。

「美しく・より豊かに・より高く」の教育方針を掲げて、昭和32年にツルタバレ工芸術学校を設立しました。例年、年末には定期発表会を福岡サンパレスで実施されています。校長先生の貴重な時間を拝借して、会員の仕事ぶりについてお尋ねしたところ、

満面に笑みを称えながら「終日、他地区での仕事に追われていますので、とても助かっています。みなさんはシルバー人材センターの会員という自覚と責任感があって、信頼できる方々ばかりで安心してお任せできます」とお褒めの言葉をいただきました。現在は会員3名が交代で、食事の準備や屋内外の清掃などに就業しています。当日は強い風に煽られ、落葉などが四方八方に散乱し収集に苦労していました。帚などを持つ二本の手について、故オードリー・ヘップバーンは「年を取ると人は自分に二つの手があることに気がつきます。一つは自分自身のために、もう一つの手は他者を助けるために…」。

くれぐれも健康に留意されて楽しく仕事に励んでください。



広報委員 高濱 一郎

平成25年7月1日(月) 新たな有償ボランティア事業 「ワンコインお助け隊」を始めます!!

■ 経緯

「ワンコインお助け隊」は、公益社団法人八代市シルバー人材センターで平成22年から実施されている「ワンコインながいきサポート」事業をモデルにしています。八代市シルバー人材センターのこの事業は、100円や500円のワンコインでひとり暮らしの高齢者等をサポートするというものです。地元紙をはじめNHK等マスメディアで取り上げられ、全国のシルバー人材センターや市議会、市町村担当課等からの問合せや研修依頼が相次いでいる大変好評な事業です。

福岡市シルバー人材センターでは、平成24年10月に八代市シルバー人材センターに理事視察を行った結果、高齢化の進展に伴い、元気な高齢者が助けを必要とする高齢者を支えるという、今後の社会ニーズに合致する大変意義のある事業だと捉え、地域支援ボランティア事業の柱として展開していきたいと考えました。

このことからプロジェクトチームを組み検討を重ね、有償ボランティア事業として「ワンコインお助け隊」を平成25年7月1日より実施することとしました。

■ 事業内容

福岡市の高齢者世帯の増加に伴い、買い物や資源物の持ち出し、電球交換など、高齢者世帯では苦勞されている、ちょっとした作業を、市内在住の65歳以上の高齢者のみの世帯を対象に、100円あるいは500円のワンコインでお手伝いするのが「ワンコインお助け隊」です。

■ 事業対象者 市内在住の65歳以上の高齢者のみの世帯

■ ボランティア作業内容

利用料金100円 (作業時間15分程度)	利用料金500円 (作業時間30分から1時間程度)
ごみ出し30L・45L (1袋まで)	(新聞紙等の) 資源物持ち出し
ごみ出し15L (2袋まで)	(新聞紙等の)資源物仕分け
ストーブ等の灯油補給	洗濯物干し
植木の水やり(15分程度)	買い物(2袋まで)
洗濯物取り込み	風呂場の掃除
回覧板の投函	トイレ掃除
洗面台の掃除	簡易家具の組立(カラーボックス等)
布団干し	公共料金等のコンビニ支払代行
布団取り込み	シーリングライトの器具取付・ 取り外しを伴う蛍光灯の交換 【買い置きがある場合に限る】
ネジ類の締め直し	
蛍光灯・電球の交換 (シーリングライトを除く) 【買い置きがある場合に限る】	

※利用料金100円の内訳 ボランティア配分金90円・事務費10円

※利用料金500円の内訳 ボランティア配分金450円・事務費50円

有償ボランティア事業 「ワンコインお助け隊」 参加のお願い



現在、当センターでは「ワンコインお助け隊」にご参加いただける会員の皆さまを募集しています。

高齢者の方々の手助けをしたい、地域のために何かしたい等、地域に根ざしたボランティアに興味をお持ちの方は、各出張所で説明会を随時開催していますので、各出張所にお問い合わせください。

「ワンコインお助け隊」については、依頼者と同一校区内に在住されている会員の方で対応して頂くことを前提としておりますので、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

※「ワンコインお助け隊」への参加には、別途登録が必要です。

専用会員証（写真付）の携帯や料金の回収方法など、通常の就業とは異なる、いくつか『取り決め』があります。

『取り決め』の詳細は、各出張所で開催する説明会で説明をしますので、ご理解の上、登録をお願いします。

また、個人宅での活動の参考のため、認知症ぎみなどの物忘れのある方への対応の注意点等を理解していただく研修なども予定していますので、受講をお願いします。



当センターでは、ボランティアだけではなく、手芸品の製作展示販売の『シルバーギャラリー』や『シルバー農園』『高齢者パソコン教室』等、会員の皆さまが独自の創意と工夫により企画し、自ら実施する事業である独自事業を行っています。独自事業への参加もぜひお願いします。

平成25年度 実績報告

平成25年4月末現在 ●会員数 6,939名 ●就業者数 3,622名
 男性 4,571名 ●就業率 52.2% (月平均)
 女性 2,368名 ●事業収入 1億4,716万円

平成25年度 事故発生状況

平成25年4月末現在 ●傷害事故 0件 (前年同期3件 前年比 -3件)
 ●賠償事故 0件 (前年同期1件 前年比 -1件)
 ●自動車事故 0件 (前年同期0件 前年比 0件)
 ●累計 0件 (前年同期4件 前年比 -4件)

■傷害事故 (3月1日～4月30日)

日付	就業中 途上	性別	年齢	仕事 内容	事故の状況	傷害の程度		
						入院	通院	手術
3/10	就業中	女	75	屋内 作業	床に付着した油に足をとられ、倒れる際に左手を着き、負傷。	○		
3/11	途上	男	69	施設 管理	自転車で帰宅途中、交差点で車両に右側から衝突された。	○		
3/14	就業中	男	62	施設 管理	自転車で交差点を渡ろうとした際、信号が赤になり、慌てて 自転車を急停車したため横転した。	○		

■損害賠償事故 (3月1日～4月30日)

日付	性別	年齢	仕事 内容	事故の状況
3/13	男 男	66 76	家事 援助	2名でソファ移動作業中にソファの脚で床を傷つける。

シルバーだより4月号掲載分のお詫びと訂正

シルバーだより4月号において、以下の部分に誤りがありましたので、訂正させていただくともにお詫び申し上げます。

- 訂正箇所
- ・14ページ 献立勉強会(料理講習会)の開催出張所
(誤)早良出張所(3月7日)→(正)中央出張所(3月7日)
 - ・18ページ 傷害事故の発生日
(誤)12月28日→(正)2月13日

シリーズ

わが町の歴史散歩

32 中央区編

今回は、大濠公園から国道202号線を西に散策しました。

ガッパ 黒門川の親子河童



唐人町商店街横の通りは緑の多いところですが、黒門川には小さならんかんがあり、この地域にまつわる絵が刻み込まれ、水場には3匹の親子河童がいて道行く人の笑顔を誘っています。

お父さん河童は徳利を持ち、お母さんは魚を持ち、子供は夢を持っているといわれています。

唐人町商店街を更に西に進むと「亀井南冥^{ナンメイ}」の墓所があり、信号を渡ると話題豊富な「金龍寺」があります。

金龍寺



江戸時代の学者である貝原益軒、黒田24騎の墓もあり、また大正・昭和にかけて活躍した劇作家の倉田百三の歌碑も建っています。

その他街道筋には、鳥飼八幡宮、中野正剛の歌碑、平野国臣神社^{クニオミ}等があり、幕末から明治・大正・昭和の歴史が直線上にセットされ、中央区の新たな魅力を発見することができました。

互助会だより

平成25年度互助会役員および業務委員紹介

会 長 (東 区)石崎 哲夫
代表幹事 (南 区)荒木 博子
会計監事 (中央区)江口 清一
会計監事 (早良区)井上 洋保
業務委員 (東 区)小杉 眞雄
業務委員 (博多区)池田 光雄
業務委員 (中央区)首藤 時男
業務委員 (南 区)西野 洋一
業務委員 (城南区)神園 久
業務委員 (早良区)天野 俊寛
業務委員 (西 区)米川 健誠



互助会の事業運営にあたって

石崎 哲夫 会長

25年度は、(アンケートでご支持いただいた)多くの会員の皆様に参加をしていただける企画と内容の充実を図りながら、互助会業務委員の皆さんと頑張っていきます。会員各位のご協力をよろしくお願い申し上げます。

荒木 博子 代表幹事

引き続き代表幹事を務めさせていただきます。昨年のアンケート結果に基づき、多数の会員が参加できる行事を企画致しました。詳細は追ってご案内申し上げますので、ご参加お待ちしております。

小杉 眞雄 業務委員 (東区)

できるだけ多くの会員に参加していただけるよう尽力してまいります。

池田 光雄 業務委員 (博多区)

昨期に引き続き会計を担当させて頂く事となりました。慣れない仕事で多少の不安もありましたが、周りの皆様の手助けもあり無事に会計監査も済み、ほっと胸を撫で下ろしています。今期も何卒、宜しくお願い致します。

首藤 時男 業務委員 (中央区)

多くの会員が参加出来る様に厳選されたイベント実行、コミュニケーションの広まりと帰属意識の高まりに期待します。

西野 洋一 業務委員 (南区)

「一人はみんなのため みんなは一人のため」の互助の精神を持って会員の皆様と共に明るく、朗らかな会員生活を送れるための有意義な企画の実行をしていきたいと思っておりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。

神園 久 業務委員 (城南区)

城南出張所のサークル活動は4サークルあり、特に代表者とコミュニケーションを計り楽しい活動が出来る様に頑張ります。又、互助会主催の催事は、一人でも多くの会員が参加出来る様に努力します。

天野 俊寛 業務委員 (早良区)

昨年に引き続き歴史探訪を担当いたします。マンネリ化しないよう趣向を凝らしたものと考えています。皆様の参加をお待ちしています。

米川 健誠 業務委員 (西区)

互助会イベント、今年も芸能大会の係になりました。皆さんの参加を待っています。趣味の野菜作り、ゴルフと頑張っています。

平成25年度事業活動計画の案内

歴史探訪	9月予定	ハイキング	10月予定
料理講習会 (1回目)	5月24日	芸能大会	平成26年1月予定
〃 (2回目)	10月4日		

※料理講習会は3回開催予定でしたが、会場等の都合で上記の2回に変更させていただきますので何卒ご了承下さい。

第1回
互助会主催

料理講習会報告



第1回料理講習会を5月24日(金)にふくふくプラザにて参加者28名で開催しました。

～会員の皆さんからの一言～

- ・ふくふくプラザの施設が素晴らしく清潔でした、なるべく知らない人と混じったらいかがでしょうか
- ・メニューのバランスが出来上がっている、ヘルシーとはどういう意味なのかを考えました。
- ・栄養満点、減塩食の実体験ができました。
- ・もっと続けて参加したいコミュニケーションの場をつくるには最適だと思います。
- ・目分量で調理を行っていましたが、レシピどおりにやれば確実に出来上がることが解りました。
- ・料理をしながらニコニコをモットーに参加しています、一人一人と合わせてゆきたい。
- ・バタバタして少し失敗もしたけれど楽しかった、片手間の家庭料理に良い刺激になりました。



メニュー

1. 魚とパインの甘酢あん
2. 酪豆腐
3. 青葉のとろろ昆布まぶし
4. 新れんこん揚げ
5. きのこのブイヨンスープ

以上のような話を伺いましたが、共同作業の見本をみる印象でした。楽しそうに料理を作っている会員の方々を見て、本当に自分らしい生き方ができる人と言うのは、他人と協調することにも喜びを見出すのではないのでしょうか。

中央区互助会業務委員 首藤時男

松尾安全担当専任理事が県警より表彰されました



福岡県警は、年々増える高齢者交通事故の増加を危惧し(昨年度は全国で4,411人の交通事故死亡者があったが65歳以上が約52%を占めている)、大々的に『交通安全いきいき講習キャンペーン』を展開しています。

この『交通安全いきいき講習キャンペーン』とは、高齢者の皆様に高齢者特有の交通事故等の話をして注意を喚起し、事故防止を図るものです。

松尾理事は、「今回の受賞は、博多出張所安全担当時代より、安全大会・会員の集い・地域懇談会など会員の皆様が集まる場所での交通事故防止への取り組みが評価されたのではないかと、これからも安全担当専任理事としてシルバー全体の事故防止に努め、1件でも事故が減るよう一層努力します。」と話しておられました。

25年度「シルバーだより」表紙写真募集!

～あなたのお気に入りの1枚を
シルバーだよりの表紙にしませんか。～

下記の福岡のお祭りの写真を募集します。応募作品は広報委員会で選定します。会員番号と氏名を明記し、出張所又は本部にご応募ください。なお、作品は返却します。

号	6月号	8月号	10月号	12月号	2月号
祭り	博多 祇園山笠	放生会	流鏝馬	玉せせり	猿田彦神社 初庚申
場所	櫛田神社 (博多区)ほか	筥崎宮(東区)	飯盛神社 (西区)	筥崎宮(東区)	猿田彦神社 (早良区)
応募締切	終了	7月15日	9月15日	11月15日	1月15日

※表紙に採用されますと、薄謝を進呈いたします。

会員のひろば

サークル紹介

仲よし料理教室 (中央区)

私達、仲よし料理教室は、男性6名、女性17名であいれふ8Fで自分達、お客様の為に食育に力を入れ献立からみんなと考えながら楽しんでやっています。ぜひ一度遊びに来てください。



* * * * *

俳句「四季の詩」

群青の海より生るる初日かな
 摩天楼遙かに浮かべ花の雲
 五月雨やまたも荒ぶる筑後川
 母なくも郷は郷なり青田風
 開け放つドームの屋根や天高し
 まづ神の世話に始める年用意

中央出張所 大津 英世

川柳マンガ



東出張所 尾仲 敏幸

ひとことコラム

2012 ロンドンパラリンピック
 ゴールボールゴールドメダリスト
 「小宮正江選手」の講演を聞いて
 平成24年12月13日 城原公民館において

ロンドンパラリンピックのゴールボールでは、初戦より厳しい試合が続き、殊に準決勝でのスウェーデン戦では、一対一のまま延長戦になりギリギリのところまで勝つことが出来たと、当時の心境を語っておられました。

そして決勝戦の相手は中国。堅くなっている選手にコーチ3人は揃って「笑え！笑え！」と声を張り上げておられたそうです。

ミスを正すことは当然の事ながら、大事なことは「気分的に萎縮する」ことが勝敗を分けるのです。

小宮さんは、「先ずは勝つのだ！という意識と、コーチが叫ぶ笑え！という言葉が金メダルに繋がったのでしょ」と話しておられました。

スポーツの世界で「体罰」が問題視されている今日、監督、コーチのあり方は如何にあるべきかを問う一石のように思いました。

西出張所 岡崎 幸雄

平成25年度定時総会議案書「監査報告書」のお詫びと修正について

議案書37頁の「監査報告書」について、今回同封しておりますものが正本の写しでございます。監事から現在の掲載内容の報告書を頂戴した後に、冒頭「各理事」と記載していたとして、「各理事」を「監事」と修正した監査報告書を頂戴しておりました。しかし、事務局にて誤って修正前の監査報告書を議案書へ掲載したものでございます。誠に申し訳ありませんでした。なお、定時総会時に出席の方々へは、同様の報告をさせていただいておりますので、重ねての報告となります。

【議案書掲載内容】(修正前)

1 監査の方法及びその内容

各理事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査した。

平成25年度 会費の口座振替について

シルバーだより4月号(第129号)でお知らせしましたとおり、5月20日に会費の口座振替を実施しましたが、預金残高の不足などで口座振替ができなかった方がいます。

上記の方を対象に、以下の日程で再度口座振替を実施しますので、実施日の前日までに、登録の預金口座へのご入金をお願いいたします。

◎口座振替実施日／平成25年7月22日(月)

会費の口座振替「未登録」の方へ

会費の納入がお済みでない方は、お早めをお願いいたします。

口座振替の登録をしている方は、配分金等の払込口座から振替で会費を納入することができます。金融機関へ出向いて納入する必要がなく、金融機関へ支払う手数料もかかりません。まだ口座振替の登録がお済みでない方は、是非この機会にご登録ください。

今年も山笠の季節がやって来ました。この時期になるとウキウキするのは私だけでしょうか。日本にはたくさんの祭りがあります。祭り好きの私は、機会を作って多くの祭りを見て来ました。優雅な京都の祇園祭・勇ましい岸和田のダンジリ等どれも素晴らしい祭りです。しかし、「動」の昇き山と「静」の飾り山を併せ持った博多の山笠が日本一です。環境省から「残したい日本の音100選」に選ばれた博多山笠の掛け声「オッショイ」「オイッサ」に元気付けられます。この掛け声に負けないように元気に夏を乗り切りましょう。(T.T)



「ふくおかシルバーだより」 発行元／公益社団法人 福岡市シルバー人材センター

◎ご意見やお便りをお待ちしています。

〒812-0044 福岡市博多区千代1丁目21-16

TEL(092)643-8200 FAX(092)651-5000

HP <http://www.fukuoka-sjc.org/> e-mail honbu@fukuoka-sjc.org